

◦〈展開の仕方〉◦

ねらい

かけがえのない命の大切さに気づき、自他の命を大切にできる心を育てる。

- ①自分が生まれたときのことなどを自由に発表し合います。
- ②絵の中の文章をゆっくり読みます。
- ③()に数字を記入し、人数の多さを改めて確認します。
- ④ワークシートの2つ目の設問を考え、気づいたことをグループで話し合います。
- ⑤話し合ったことを発表し合います。
- ⑥ふりかえりを行い、気づいたことや感想を発表します。

ポイント

自分で話したいことだけ出してもらいます。

1代は、約20～30年として考えると、10代前は、江戸時代に生きていたと考えられます。

人数の多さにふれ、自分自身がかけがえのない存在であることを確認します。

◦〈気づいてほしい人権のポイント〉◦

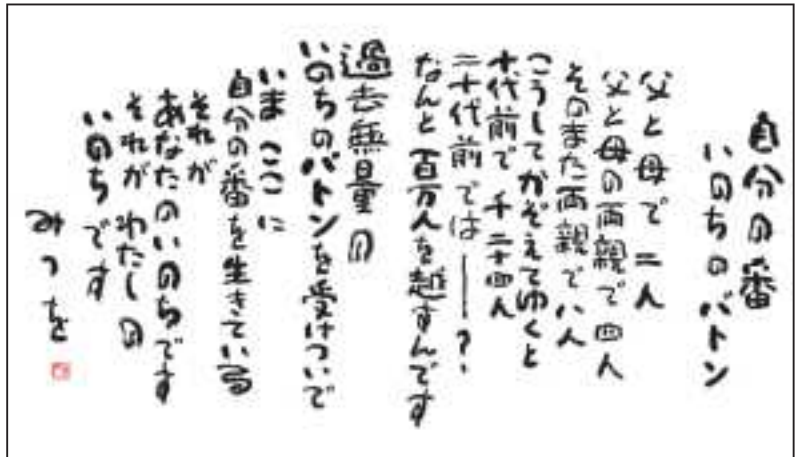


○今の自分の命は、地球上に生命が誕生してから途切れることなく脈々と受け継がれています。その間、たくさんの方がかわり、命をつないできました。命を大切にすることは、人権を大切にすることにつながります。 (P9-4)

※不妊治療をしている人などにとっては、いのちを受け継ぐということにこだわりすぎると、「もしかしたら自分自身で途切れるかもしれない」という重圧がかかりますので配慮が必要です。

◦〈応用・発展〉◦

足利市出身の書家で詩人の相田みつを氏の作品に「自分の番ーいのちのバトンー」があります。



※©相田みつを美術館(使用許可をいただいています)

身近なものから考えてみましょう

ワークシート



①公園の水飲み場



②自動販売機の
コイン投入口



③自動水栓
(トイレの蛇口)



④トイレ



⑤受付窓口



⑥駅のホームへの昇り口



⑦コンセント



⑧なべ



⑨はさみ

〈考えるポイント〉

○写真を見て、どこが、どのように工夫されているか、また、誰を対象にしてつくられたものかをワークシートに書いてみましょう。

◦〈展開の仕方〉◦

ねらい

ユニバーサルデザインの理解をとおり、すべての人が個人として尊重される社会づくりの大切さに気づく。

ポイント

- ①写真を見て、どこが、どのように工夫されているか、また、誰を対象にしてつくられたものかをワークシートに記入します。
- ②記入したことについて、グループで話し合います。
- ③活動をとおして気づいたことや感想を話し合います。
- ④ユニバーサルデザイン(UD)についての理解を深めます。

できるところだけ記入してもらいます。

【解説】

UDとは、「すべての人のためのデザイン」を意味しています。年齢や障害の有無などにかかわらず、最初からできるだけ多くの人利用可能であるようにデザインすることをいいます。

◦〈気づいてほしい人権のポイント〉◦



- 人にやさしいまちづくり、ものづくりは、人権を尊重することそのものです。(P10-2)
- バリアフリー(障害者や高齢者など特定の人々の障壁をなくすこと)から、ユニバーサルデザイン(はじめからすべての人が使いやすいようにつくること)へ発想を変えていくことが大切です。(P10-6)



◦〈応用・発展〉◦

- 「まちで見かけるユニバーサルデザイン探し」(フィールドワーク)を実施すると、より一層、興味や関心が高まります。
- こんなものがあったら、どんな人でも使いやすいというものを考え、アイデアスケッチし、発表会を開くと、楽しくユニバーサルデザインへの理解が深められます。

○ユニバーサルデザインのアイデアのヒントは…

ユニバーサルデザイン

検索

○栃木県のユニバーサルデザインを知るには…

栃木県ひとにやさしいまちづくり

検索

人権ポスターで考えてみましょう

ワークシート 

ショートストーリー



キャッチコピー

〈考えるポイント〉

- 4こまの絵に、上から順番にショートストーリーを考えてみましょう。
- 4こまの絵をまとめて、キャッチコピーをつけてみましょう。

◦〈展開の仕方〉◦

ねらい

自分の人権だけでなく、ほかの人の人権の大切さに気づく。

ポイント

- ①それぞれの絵から連想するコメントをショートストーリーとして記入します。
- ②4こまのショートストーリーを見て、全体をまとめるキャッチコピーを考えます。
- ③記入したものを、隣同士やグループで発表し合います。
- ④4こまのような経験がなかったかを発表し合います。
- ⑤人権週間のポスターを見て、解説を聞きます。

思いつくままに記入してもらいます。

2003年人権週間ポスターキャッチコピー
「守っているのは自分だけ？」を紹介します。

【参考】

○人権週間とは？
国際連合は、昭和23年(1948年)第3回総会で世界人権宣言が採択されたのを記念し、昭和25年(1950年)第5回総会において、世界人権宣言が採択された12月10日を世界人権デーと決めました。
法務省と全国人権擁護委員連合会は、世界人権宣言が採択された翌年の昭和24年から毎年12月10日の世界人権デーを最終日とする1週間を人権週間と定め、人権尊重思想の普及高揚のための啓発活動を全国的に展開しています。



◦〈気づいてほしい人権のポイント〉◦

- 自分の人権だけでなく、ほかの人の人権の大切さに気づくことが重要です。
- 気づかないうちに、ほかの人の存在をないがしろにしてしまうこともあり得ることをふりかえります。



◦〈応用・発展〉◦

○人権啓発ポスターなどの資料は、

財団法人 人権啓発推進センター

検索

法務省 人権擁護局

検索

マークを考えてみましょう

ワークシート

問題 下の①から⑩のマークは、それぞれ何を意味しているでしょう？



【こたえ】

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

【ヒント】

- ア.【耳マーク】・聴覚障害のある人を表す国内で使用されているマーク
- イ.【あかちゃんマーク】・JIS(日本工業規格)のコミュニケーション支援用絵記号
- ウ.【身障者マーク】・肢体不自由の障害のある人が運転している自動車であることを示すマーク
- エ.【ハートビル法シンボルマーク】・高齢者や身体障害者が円滑に利用できる建物に表示するマーク
- オ.【うさぎマーク】・耳の不自由な人にも配慮してつくられたおもちゃにつけられるマーク
- カ.【オストメイトマーク】・オストメイト(人工肛門・人工膀胱を使用している人)を示すマーク
- キ.【ハート・プラスマーク】・心臓疾患など身体内部に障害があることを示すマーク
- ク.【聴覚障害者マーク】・聴覚障害のある人が運転している自動車であることを示すマーク
- ケ.【お天気マーク(台風)】・JIS(日本工業規格)のコミュニケーション支援用絵記号
- コ.【ほじょ犬マーク】・身体障害者補助犬(盲導犬・介助犬・聴導犬)同伴の啓発のためのマーク

〈考えるポイント〉

○①から⑩のマークを見かけたことがありますか？
どこで見かけたか、それぞれ何を意味しているか話し合みましょう。

◦〈展開の仕方〉◦

ねらい

ユニバーサル・コミュニケーションの理解をとおり、コミュニケーションの大切さに気づく。

- ①ヒントを見ながら問題を解きます。
- ②答え合わせをしながら、マークを見かけたことがあるか、また、どこで見かけたかを話し合います。
- ③それぞれのマークの意味や工夫しているところ、わかりやすさ(誰でもすぐに意味がわかるかどうか)について話し合います。
- ④ほかに知っているマークを発表し合います。
- ⑤気づいたことを発表し、ふりかえりをします。

ポイント

一見しただけではわかりにくいマークもありますが、人権を尊重する上で知っておきたいマークであることを伝えます。

【正解】

①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩
エ	オ	カ	コ	ウ	ア	キ	イ	ク	ケ

◦〈気づいてほしい人権のポイント〉◦



- 絵文字や絵記号(ピクトグラム)を使うと、相手を選ばずコミュニケーション(ユニバーサル・コミュニケーション)がとりやすくなります。(P10-6)
- マークの意味を理解しておくことは、互いのコミュニケーションを容易にするばかりではなく、相手の人権を尊重することにもつながります。(P10-1)

◦〈応用・発展〉◦

- 自分で考えたマーク(ピクトグラム)を付箋に描き、発表し合うことにより、ユニバーサル・コミュニケーションへの理解が深められます。
- 絵記号や絵文字(ピクトグラム)を詳しく調べるには…

ピクトグラム&コミュニケーション

検索

- コミュニケーション支援用絵記号を調べるには…

共用品推進機構

検索

人権標語を作ってみましょう

ワークシート 

①
()は
もって生まれた
宝物

②
()
人と人とを
つなぐかぎ

③
見直そう
自分の中の
()

④
()
笑顔になれる
魔法の言葉

⑤
()は
つくるも人間
なくすも人間

⑥
()
世界で一番
いい言葉

〈考えるポイント〉

○あなたなら()の中に、どんな言葉を入れますか？
どんな言葉でもよいですから、言葉をたくさん考えてみましょう。

◦〈展開の仕方〉◦

ねらい

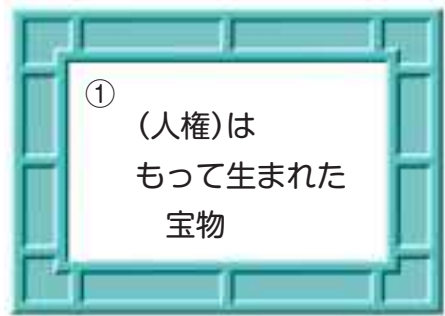
言葉や一人一人の考え方を尊重することの大切さに気づく。

- ①各自、ワークシートの()の中に入る言葉を考え、記入します。
時間があれば、1つだけでなく複数考えます。
- ②ワークシートに記入した言葉を、グループ内(4人程度)で発表し合います。
- ③それぞれが記入した言葉を発表し合い、気づいたことについて話し合います。
- ④各グループでの話し合いの結果や得られた発見、気づきなどを発表し、ふりかえりをします。

ポイント

人権の視点で言葉を考えてもらうように伝えます。

【記入例】



◦〈気づいてほしい人権のポイント〉◦



- 言葉は、人と人をつなぐ重要なコミュニケーションの手段です。言葉ひとつで嬉しくなったり、心が傷ついたりします。(P10-1)
- ()の中に入れた言葉は、人権に関わるキーワードになる言葉です。感じ方や考え方はさまざまです。ひとつの事柄についても、いろいろな言葉が出てきます。一人一人の言葉や考えを尊重することが大切です。(P9-10)

◦〈応用・発展〉◦

- 研修のテーマによっては、ワークシートの標語以外の活用もできます。人権標語や人権啓発ポスター等のキャッチコピーやコメント、また、4コママンガなども参考になります。
- 人権標語は、

人権標語

- 人権啓発ポスター等のキャッチコピーは、

東京都人権啓発センター センターの事業 ポスターの作成・掲出